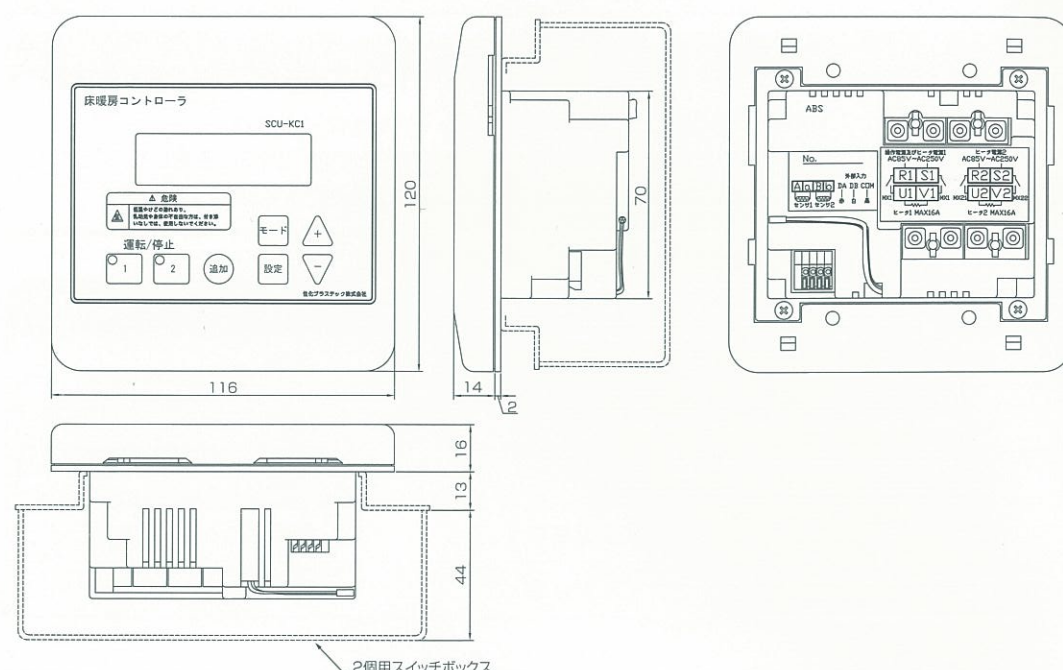


■外形図



住友化学グループ
SPT 住化プラステック株式会社
住建機材部 床暖房グループ

東京本社：〒104-8260 東京都中央区新川2丁目27番地1号（東京住友ツインビル）
TEL 03 (5543) 5846 FAX 03 (5543) 5935

富山：〒934-0031 富山県射水市奈呉の江8
TEL 0766 (84) 2216 FAX 0766 (82) 1216

本製品は販売終了いたしました
住化プラステック株式会社 2023.03.31

■販売店

■製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

08.06.1000 (T)

床暖房用コントローラ SCU-KC1

取扱説明書 保存版

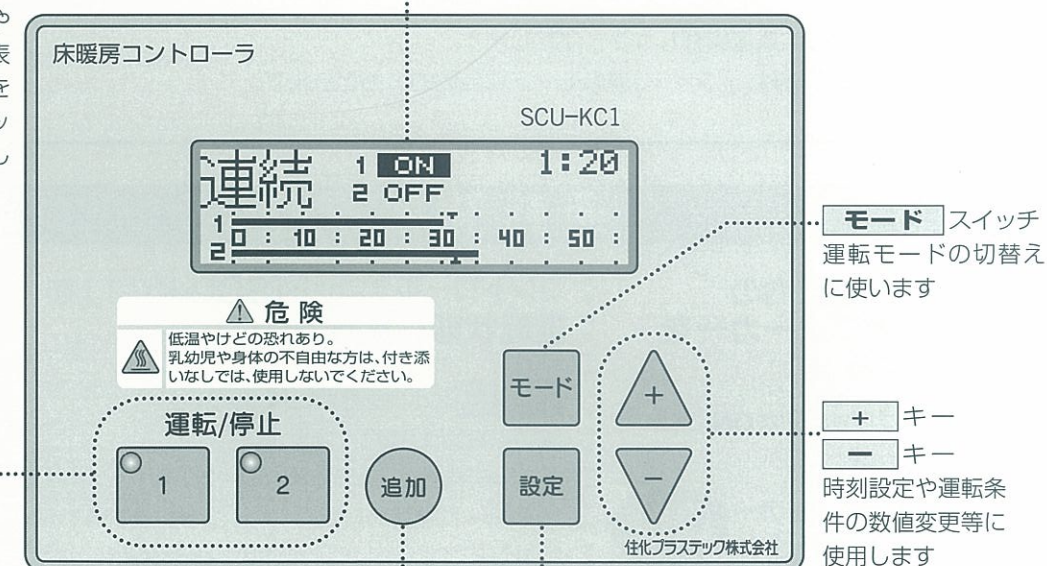
このたびは住化プラステック株式会社の床暖房システムをご採用いただきまして、ありがとうございます。
床暖房システムを正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ずお読みください。
本説明書は必ず保存し、ご使用中に万一分からない点や、調子の良くないときにご参照ください。なお、同封しております「スミターマルシステム」「スミウォーマー」取扱説明書も必ずお読みになり、正しくお使いください。

- | | | |
|-----|-------------------------------------|---|
| もくじ | 1 …各部の名称と機能 | 4 …運転モード選択操作
「連続」運転モードの設定
「タイマ」運転モードの設定 |
| | 2 …各運転モードの説明 | |
| | 3 …運転開始操作
現在時刻の設定
チャイルドロックの設定 | 6 …「タイマ」運転モード時の「追加」運転の設定 |
| | | 7 …故障時の対応 |

■各部の名称と機能

表示器

文字、数値、バー表示で運転状態や各種設定内容を表示します。操作を何もしないとバックライトは消灯します



運転/停止 スイッチ

ゾーン1とゾーン2の運転、停止を行なうメインスイッチです。「運転ON」で赤色表示灯が点灯します

追加 スイッチ

「タイマ」運転時追加運転を行なう際に使用するスイッチです

設定 スイッチ

各種の設定用に使います

モード スイッチ
運転モードの切替えに使います

+ キー
- キー
時刻設定や運転条件の数値変更等に使用します

各運転モードの説明

モードスイッチを押すたびに「連続」と「タイマ」運転が切替わり、表示器に表示されます。また、本コントローラは、以下の3通りのゾーン運転が可能です。

①2センサによる
2部屋運転

②1センサによる
2ゾーン運転

③1センサによる
1ゾーン運転

ただし、2ゾーンを別々の運転モードで設定することはできません。

「連続」運転モード

床内に設けられた温度センサによって、床内の温度が設定温度になるように通電します。従って、必ず温度設定をして運転してください。

時間帯別電灯料金や従量電灯契約（昼間電力）の場合は、①、②スイッチを押して運転を停止するか、運転モードを切替えない限り運転しつづけますのでご注意ください。

「タイマ」運転モード

あらかじめタイマで設定された時間帯に、床内に設けられた温度センサによって、床内の温度が設定温度になるように温度調整をしながら運転をします。従って、このモードで運転する場合、タイマ設定と温度の設定が必要です。タイマ設定できるのは、1ゾーン1日24時間以内で2つの運転時間帯を設定することができ、それぞれの時間帯を別の温度設定で運転することができます。

「タイマ」運転モードは、従量電灯契約（昼間電力）を使用した床暖房（スミウオーマー）、または深夜電力や時間帯別電灯契約で深夜時間帯に運転する場合や、2ゾーンを従量電灯契約（昼間電力）と深夜時間帯運転する床暖房がある場合に適します。

「タイマ」運転モード時の追加通電モード

「タイマ」運転モード時に追加スイッチを押すとあらかじめ設定された追加通電時間内で、床内温度を設定温度になるように温度調整しながら運転します。

追加通電時間終了後は、「タイマ」運転モードに自動的にもどります。

運転開始操作

家庭用分電盤内の 床暖房用ブレーカーを ONにする

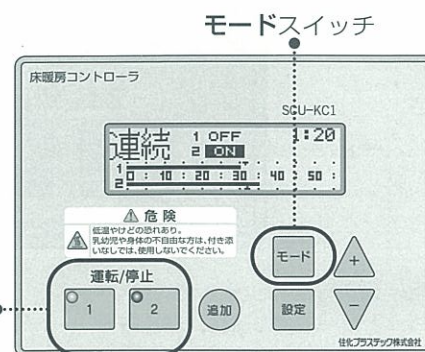
床暖房用ブレーカーをONにしてください。



コントロールユニット「SCU-KC1」を 運転状態にする

①、②スイッチを押す（赤色の表示灯点灯）、モードスイッチを押して所定の運転モードを選択してください。

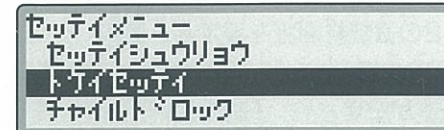
運転/停止スイッチ



現在時刻の設定

暖房シーズンに入り、床暖房を運転する場合には必ず現在時刻の設定を行なってください。

① 床暖房用ブレーカーをONにし、コントローラの「運転/停止」スイッチ(①、②)を押して停止状態（赤色表示灯消灯）にして、設定スイッチを押しつづけて、LCD表示器に「セッテイメニュー」画面を表示させます。



② モードスイッチを押してカーソル（反転表示）を「トケイセッテイ」に移動させた後に、設定スイッチを押して設定画面を表示させます。

③ ▲▼キーを押して、現在時刻の設定をしてください。（押し続けると早送りできます）



設定終了後、設定スイッチを押すと、その時点が0秒としてスタートし、初期画面に戻ります。（設定スイッチを押さずに、モードスイッチを押すと、時刻は設定されずに初期画面にもどりますのでスイッチの押し間違いに注意してください）

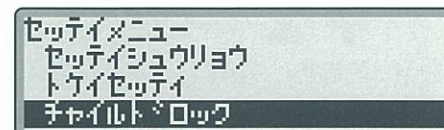
※時計機能は、24時間の停電補償を有しています。24時間以上電源が停止した時は、再度設定してください。

チャイルドロックの設定

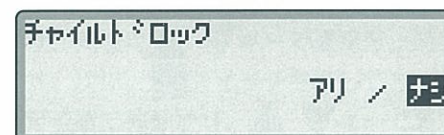
誤ってスイッチを押すと運転状態が変わる恐れがあります。そのような誤操作を防止するためには、チャイルドロック機能（2秒）の設定をお薦めします。

なお、設定（カギ型シンボル表示）後の各スイッチ操作は2秒間以上押さなければ受けつけられないので、注意してください。

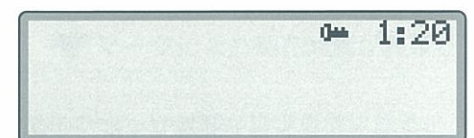
① 時刻設定操作の手順で、「セッテイメニュー」画面を表示させます。



② モードスイッチ押して、カーソル（反転表示）を「チャイルドロック」に移動させ、設定スイッチを押して設定画面を表示させます。



③ ▲または▼キーを押すと「アリ/ナシ」が切り替わります。「アリ」を選択（初期値「ナシ」）し、設定スイッチを押すと記憶し初期画面に戻り、カギ型のシンボルマークが時刻表示の左に表示されます。

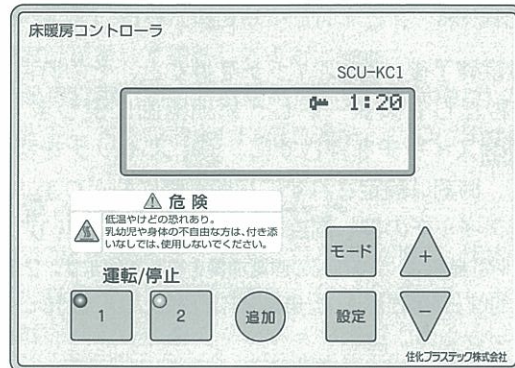


④ 解除は、①②の手順で設定画面にし、▲または▼キーにより「ナシ」を選択し、設定スイッチを押してください。初期画面に戻りカギ型のシンボルマークが消えます。

「連続」運転モードの設定

温度設定範囲は-5℃~40℃(高温用は-5℃~50℃)です。

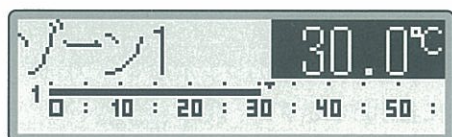
- 1 床暖房用ブレーカーを「ON」にし、希望するゾーンの「**運転・停止**」スイッチ(1、2)を押して運転状態(赤色表示灯が点灯)にします。



- 2 モードスイッチを押して、LCD表示器の画面を「**連続**」運転画面にします。



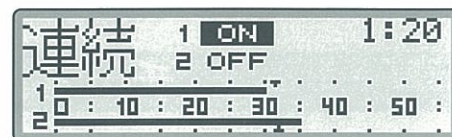
- 3 設定スイッチを押すと、「**ゾーン1**」の温度設定画面になります。



- 4 設定スイッチにより、蓄熱材温度を設定し、設定スイッチを押すと「**ゾーン2**」の温度設定画面に移ります。同様に設定スイッチによりゾーン2の蓄熱材温度を設定し、設定スイッチを押すか、20秒間スイッチを押さないで放置しておくで設定値が記憶され、「**連続**」運転画面に戻り設定に基づき運転します。

(1センサの場合は「ゾーン2」はありません)
 なお、設定作業中は、前の設定で運転します。
 ※温度設定値は、「追加」運転時の温度と連動して同じ値になります。

■連続運転時の表示



運転中の画面には、ゾーン毎の通電状態が表示されます。

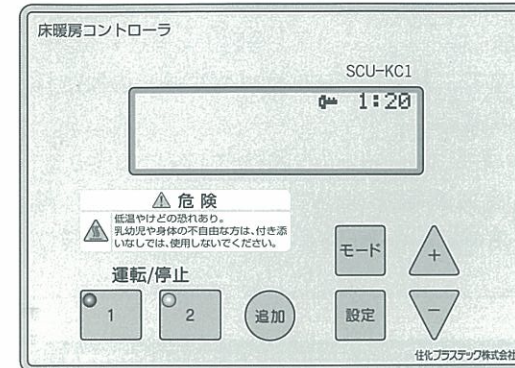
「ON」：通電中
 「OFF」：通電停止

運転画面の右上に現在時刻が表示されます。
 運転画面下部には、ゾーン毎の温度設定値がバー表示され、マークにより現在の蓄熱材温度が表示されます。
 なおセンサ温度が設定温度になると、通電を停止し、設定温度が下がると通電を開始します。
 (1センサ運転の場合は、温度設定値のバー表示は一つになります)

「タイマ」運転モードの設定

温度設定範囲は-5℃~40℃(高温用は-5℃~50℃)です。

- 1 床暖房用ブレーカーを「ON」にし、希望するゾーンの「**運転・停止**」スイッチ(1、2)を押して運転状態(赤色表示灯が点灯)にします。



- 2 モードスイッチを押して、LCD表示器の画面を「**タイマ**」運転画面にします。



- 3 設定スイッチを押すと、ゾーン1の2つのタイマ「**ゾーン1-1**」、「**ゾーン1-2**」の通電時刻/温度設定画面になります。

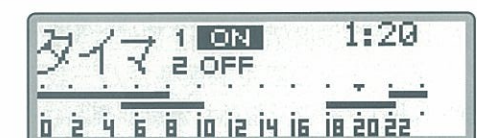


- 4 最初に、ゾーン1の1つめのタイマ「**ゾーン1-1**」の通電開始時刻を設定し、モードスイッチを押して、通電停止時刻に設定位置を移動させ、同様に設定します。次に、モードスイッチを押してカーソルを温度設定位置に移動させ、温度設定をします。

- 5 引き続き、モードスイッチを押して、カーソルをゾーン1の2つめのタイマ「**ゾーン1-2**」に移動させた後に、ゾーン1の2つ目の通電時間帯と蓄熱材温度を、上記方法で設定しモードスイッチを押してゾーン1の設定値を記憶させます。
 タイマ「**ゾーン1-2**」を使用しない場合は、通電開始時刻および通電停止時刻を「0:00」に設定してください。

- 6 設定スイッチが押されると、「**ゾーン2-1**」、「**ゾーン2-2**」の設定画面に変わりますので、同様に、ゾーン2の通電時間帯および蓄熱材温度を設定し、設定スイッチを押すか、20秒間スイッチを押さないで放置しておくで設定値が記憶され、「**タイマ**」運転画面に戻り、設定に基づき運転します。
 (1センサの場合はゾーン2はありません)
 なお、設定作業中は、前の設定条件で運転します。

■タイマ運転時の表示



運転中の画面には、ゾーン1、ゾーン2の現在の通電状況を、「ON」「OFF」で表示されます。右上には、現在時刻が表示されます。画面下部には、ゾーン毎にタイマ設定された通電時間帯が、バー表示され、マークにより現在時刻が表示されます。
 通電時間帯でセンサ温度が設定温度になると、通電を停止し、設定温度が下がると通電を開始します。
 (1センサ運転の場合は、タイマ設定のバー表示は一つになります)

「タイマ」運転モード時の「追加」運転の設定

通電時間および温度設定の変更方法

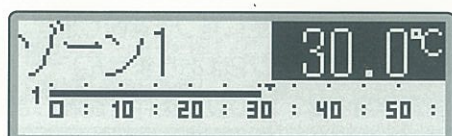
「追加」運転は「タイマ」運転モード時のみ有効です。
追加時間の設定範囲は0～120分です。
温度設定範囲は-5～40℃(高温用は-5～50℃)です。

- 1 追加運転状態で **設定** スイッチを押します。
初めに追加時間が表示されます。



- 2 追加時間の設定変更は **△** キーで加算(プラス)、**▽** キーで減算(マイナス)されます。

- 3 **設定** スイッチを押します。「ゾーン1」または、「ゾーン2」の設定温度が表示されます。



- 4 **△** **▽** キーで温度の設定変更ができます。
右上に設定温度値、画面下部には現在設定されているゾーンの設定温度値がバー表示され、**T** (**⬇**) マークで蓄熱材温度が表示されます。温度設定を変えまると、バー表示も変化します。ゾーン1、2ともに選択されている場合は、**設定** スイッチを押すと「ゾーン1」→「ゾーン2」に切り替わりますので設定してください。

※温度設定値は、「連続」運転モード時の温度と連動して同じ値になります。

- 5 設定の変更が終わりましたら再度 **設定** スイッチを押すか、20秒スイッチ操作しないと設定した内容が記憶され、運転状態にもどります。

- 6 なお、設定操作中は前の設定値で運転されます。

- 7 追加運転を途中で終わらせるには、再度 **追加** スイッチを押すとタイマ運転に戻ります。

■追加運転時の表示

追加運転中の画面には、右上に残り時間を表示します。画面下部には、温度設定値がバー表示され、**T** (**⬇**) マークで蓄熱材温度が表示されます。



(1 センサ運転の場合は、温度設定値のバー表示は一つになります)

追加通電運転終了後は、追加通電運転前の「タイマ」運転モードに自動的にもどります。

故障時の対応

床暖房システムに異常が生じた場合には、異常が生じたゾーンの「運転/停止」スイッチ内の表示灯(赤色)が点滅したり、消灯すると共に、表示器のゾーン通電状態表示部(「ON/OFF」表示)に、異常内容表示され、異常が起きたゾーンのみ通電を停止します。

このような場合は、そのままの状態にして、できるだけ速やかにお求めの販売店にご連絡してください。

異常時は、以下の表示がでます。

異常内容	表示器の表示	「運転/停止」スイッチ内表示灯
床温度過昇	O-H	点滅
センサ断線	B-O	点滅
センサ短絡	S-S	点滅
メモリ異常	メモリイジョウ	消灯(2ゾーン共)
時計異常	トケイイジョウ	消灯(2ゾーン共)

■定格・性能

定格電圧		1φ AC200V 50/60Hz
電圧変動範囲		定格電圧±10%
消費電力		7W以下(内部リレーON時)
ヒーター容量		2.8KW 2系統
警報接点		無電圧1a AC200V 5A(抵抗負荷)
使用温度範囲		-10℃～40℃
使用湿度範囲		4.5～85RH(ただし結露のないこと)
停電保証	時 計	24時間
	制御関係	不揮発性メモリ
時計機能		24時間表示(月差60秒)
タイマー		各系統 ON/OFF 1日2回
温度センサー		サーミスタ 5KΩ(at25℃)
質 量		300g